

議第 2 号議案

国際刑事裁判所への制裁の撤回を働きかけることを求める意見書に
ついて

国際刑事裁判所への制裁の撤回を働きかけることを求める意見書を別紙
のとおり提出するものとする。

令和 8 年（2026年） 9 月 2 8 日

提出者	越谷市議会議員	山	田	大	助
	越谷市議会議員	工	藤	秀	次
賛成者	越谷市議会議員	菊	地	貴	光
	越谷市議会議員	白	川	秀	嗣
	越谷市議会議員	大	野	恭	子
	越谷市議会議員	斎	藤	豪	人
	越谷市議会議員	大和田			哲
	越谷市議会議員	清	水		泉
	越谷市議会議員	大	田	ちひろ	

国際刑事裁判所への制裁の撤回を働きかけることを求める意見書

国際刑事裁判所（ＩＣＣ）は、国際法を維持し、戦争犯罪やジェノサイド、人道に対する罪、侵略犯罪などの加害者を追及するために、極めて重要な役割を担っています。

しかし、トランプ政権はＩＣＣ検察官や裁判官に対する制裁を発動し、２０２６年８月１８日には赤根智子所長を対象に加えました。これはＩＣＣの独立性や活動そのものを阻害する行為です。

日本政府は、制裁措置を撤回するよう働きかけることを求めます。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出します。

令和８年９月２８日

埼玉県越谷市議会

《意見書提出先》

内閣総理大臣

外務大臣